

ながと日記 ぱーと33

長門市長 松林正俊

みんないっしょに
おめでとう



今年のみすゞさんの
生誕100年にあたり、一
昨年からのいろいろな関
係行事を組んでしまし
た。いよいよ本番の行
事が、みすゞさんの誕
生日4月11日よりスタ
ートします。待望の金
子みすゞ記念館のオープニング
イベントとしての式典行事、み
すゞ通りでの生誕祭行事などが
3日間を通して予定されていま
す。もちろんその後も、各種コ
ンサートや11月の「空のかあさ
ま」の公演、そして今年の「み
すゞ七夕祭り」もいつもと違っ

た賑わいを見せるかもしれませ
ん。また、JRの「金子みすゞ
列車」の運行も花を添えてくれ
るでしょう。
みすゞさんが生まれ育った20
世紀初頭の仙崎は、北浦随一の
港町として活況に満ちていまし
た。「金子文英堂」の前を行き交
う人々の写った当時の風景から
も、その賑わいはいかががえませ
多くは様変わりしたものの、懐
かしさや人情味溢れる「みすゞ
通り」の雰囲気は癒されたこと、
多くの観光客から聞くところ
です。文英堂の復元もした記念館
は、新たな観光スポットとして

多くの来館者を癒してくれるは
ずです。
みすゞさんの100歳の誕生日は、
私たちの周りの多くのものの始
まりでもあります。ひとつづくり、
まちづくり：市民の皆さんと
一緒にスタートを
切る年であります。



ヨニ マチヅクリ ヒトヅク
り。
とりあえず、みすゞさんの
誕生日をみんな一緒に祝い
しましょう。

2003 地球環境米フォーラム in 北長門 宮内庁から種もみ御下賜

今年度、長門地域1市3町と
萩市において、世界50か国の外
交官とその家族を迎えて開催す
る「2003地球環境米フォーラム
in 北長門」を前に、天皇陛下が
昨年秋に収穫された種もみの伝
達式が3月12日、宮内庁で行わ
れました。

伝達式には、実行委員長の松
林市長が出席し、「ニホンマサリ」
と「マンゲツモチ」の2種類の
種もみを受け取りました。
この種もみは育苗された後、



羽田田宮内庁次長から御下賜米を受け取る松林市長 (写真：宮内庁提供)

5月31日と6月1日の「田植え
フェスティバル」で植えられ、
9月27、28日の「稲刈りフェス
ティバル」で収穫されます。

長門市出身の歌人 上田正道の歌碑を除幕

〈長門市郷土文化研究会が飯山八幡宮に建立〉

東深川藤中区出身の歌人、上
田正道の歌碑が、飯山八幡宮の
境内に完成しました。

歌碑は、長門市郷土文化研究
会が正道の生誕百年を記念して
建てたもので、碑には、「青海島
巡り」(昭和10年発表)と題した
短歌10首のうちから、「碧い海の
漂う夢の 底の底から 美しい
魚が するするとあがる」と詠
まれた歌が刻まれています。

3月11日に行われた除幕式に
は、郷土文化研究会や正道の親



族、飯山八幡宮の関係者など約
30人が出席し、新しい歌碑の完
成を祝いました。